

## 15 熊谷ナナイロプロジェクト

さいたまけん くまがやし  
埼玉県 熊谷市

環境保全・景観保全 6次産業化 企業との連携

### 稼いで廻す、熊谷「菜の花」再耕事業

#### 活動の経緯

伝統的な製法で国産菜種の8割を搾る製油企業が国産原料の更なる拡充を目指して地元の農業者に菜種の栽培をもちかけた。問題となっている耕作放棄地の解消、さらには国土の保全を図るために有効な農産物を模索していた農業者がこれに応じる形で農工連携が成立した。徐々に生産量を拡大するなかで、生産者・加工者・行政が熊谷ナナイロプロジェクトを立ち上げ、熊谷市の特産品を目指す。

#### 活動の概要

熊谷産菜種油を製品化し、販路を開拓、特産化を図ることを通して、活力のある美しい郷土をつくる。



埼玉県農商工連携フェア

#### 活動の成果、主な実績等

米澤製油(株)は、体験することが製品の魅力を高めるとして製油工場の見学ができ、小学生に人気となっている。薬品を使用せずお湯で油を精製していく湯洗い製法(特許製法)の健康に対する安心度を裏付けるものとなっている。さらに今後のプロジェクトで工程説明パネルを整備することが決まっている。

構成員の柵ヘリテイジ・ファームは、関連会社にレジャーランド、ホテルチェーンを有しており製品の販売可能性をもっていて、既に八木橋百貨店のデリカ店での販売が開始され、同社は菜の花の風景の形成にも関心を寄せている。

菜種の派生製品として菜の花ハチミツの製品化を目指している。

不整形の土地での栽培にも向き、連作障害の解消品目としても有効で、油の搾りかすである油粕は優良な肥料として販売され、土地に還元されることで循環型の生産体系を形成することが可能である。